

第187回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成25年4月4日(木) 11:00~12:30

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 7人
出席委員数 7人

(1) 出席委員の氏名 早川 富美子(委員長)
片山 貴之(副委員長)
青木 敬信
片岡 真理
古磯 勝子
島田 恭子
長 茂男

(2) 放送事業者側出席者 大森 敏秋(代表取締役社長)
佐藤 望(放送部長)
古寺 雄史(放送部課長)
竹下 純也(放送部)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

先月11日の午後1時30分から放送した特別番組「3.11あの日を忘れない」について、試聴と意見交換を行った。

事業者 この番組は、東日本大震災からちょうど2年となる3月11日に放送したもので、地震学の分野で様々な研究をおこなっている大学教授や、県内自治体の担当者から、現在の状況の他、今後の防災に関する心構えなどをうかがいながら、リスナーに大震災や防災への関心を高めてもらおうと、企画・構成をおこなった。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：

番組を聞いて、東日本大震災の時の記憶を思い出した。

防災の心得など番組が扱ったテーマは興味深く、水や電池など、その備えを日頃からしっかりと用意しておく必要があることを改めて感じさせられた。

また、震災があった日時である3月11日の午後に放送したことに大変意義がある。

委員：

進行役の佐藤アナウンサーは、話に安定感があり、的確な質問とそのまとめもしっかりしていた。

一方、アシスタント役の中野アナウンサーは、声こそ親しみやすかったが、「へー」「うん」といったあいづちを多用していて、番組の内容になじまず、違和感があった。

また、2人のトークの役割分担のバランスはあまりよくなく、中野さんは、自身の震災体験をもっと話すなどして、積極的にトークに参加してほしい。

委員：

宇都宮大学の伊東先生の話は、専門的な話ではあったが、とても興味深い話だった。

一方、那須町の高宮さんの話は、滑舌や抑揚にも不自然さを感じ、内容が伝わって来なかった。アナウンサーが内容をリポートするなど、フォローが必要だったのではないかと。

委員：

街頭インタビューの選考については？

事業者：

30人以上の声を録音し、コメント内容のよいものから、世代や性別のバランスをとりながら放送するものを選んだ。

委員：

県内は過去に今市地震でかなりの被害を受けた歴史があるが、「栃木には大きな地震が無かった」と言っていた箇所が引かかった。また、那須地域以外にも当時震災被害が大きかった県東部の現在の状況を伝えてもよかったのでは。

委員：

黙祷中、後ろに静かに音楽を流したのは？

事業者：

ラジオはその特性上、長く無音状態に出来ないことから流した。また、場の雰囲気合った曲を慎重に選んだ。

委員：

ラジオでの黙祷は、特殊な演出ながらも、番組のそれまでの流れの中で自然に受け入れることが出来た。また、番組全体の格調を高める効果があったと思う。

事業者：

この時期、テレビでは「あの日を忘れない」と銘打った数々の震災特別番組が放送されており、

このタイトルが常套句のように聞こえていた。この番組においても、「あの日を忘れない」を選んだ理由は？

事業者：

番組の内容から慎重に検討を重ねたが、これ以上に適切なものはなかった。

委員：

「あの日を忘れない」という想いとは逆に、震災当日の記憶を忘れたいと思っている人もかなり多いのでは？

委員：

忘れたいづらい記憶もあるが、震災の事実を風化させないため、このタイトルは適切だと思う。考えたくないかもしれないけど、備える必要はあるわけで、県民に対する防災意識の啓蒙という番組趣旨から鑑みても、タイトル名に特段、問題はないと思う。

委員：

重いテーマであったが、専門の報道スタッフがいない中、十分に放送目的を果たしていたと思う。若い世代にも、改めて震災や防災について考えるきっかけになったと思う。アピール出来る作りだった。

委員：

震災の記憶を風化させないため、防災意識を喚起するテーマの番組を放送したことに意義がある。次年度以降も、番組の方向性とその視点を再検討し、特別番組として企画してほしい。

(以上)

(2) その他
なし

(3) 次回開催日程について

次回の開催を5月9日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

- (1) 放送 4月28日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内
- (2) 書面 本社事務所に備え置き
- (3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項
なし